

4月8日、始業式。児童生徒が元気に登校しました。

始業式では新型コロナウイルス対策について話をしました。「新型コロナウイルス対策として3つ大切なことをお願いします。1つ、マスクを正しくつけましょう。2つ、手をしっかり洗いましょう。そして、もうひとつ大切なのは・・・」と言いかけると「消毒」というささやき声がソーシャルディスタンスをとった体育館のあちらこちらから聞こえました。朝の健康チェックの提出や、手指消毒もスムーズに行えています。「新しい生活様式」の定着を実感しました。引き続き予防をしっかり行うことを児童生徒・教職員全員で確認しました。

4月9日入学式。小学部3名、中学部6名、高等部8名の新生を迎え、入学式を行いました。新入生全員が元気に入学式に参加できたことは、本当に嬉しいことでした。入学式の後には、小・中・高の各学部で新入生歓迎会を行いました。



入学式



高等部歓迎式

3月から行っていた日常生活訓練棟のトイレの改修工事と、プールの改修工事が終わりました。

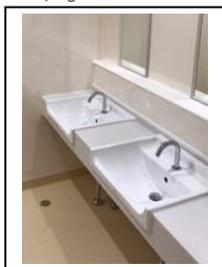
トイレは、乾式になりました。洗面はタッチレス水栓です。ユニバーサルデザインの「だれでもトイレ」は、車いす使用者、オストメイト、子ども連れの方など、多様な方が利用・使用しやすい、必要な設備が設置されています。

プールは、内壁と周囲の改修により、より安全に活動ができるようになりました。

改修工事中は、近隣の地域の皆様にはたいへんご迷惑をおかけしました。ご理解とご協力に深謝いたします。



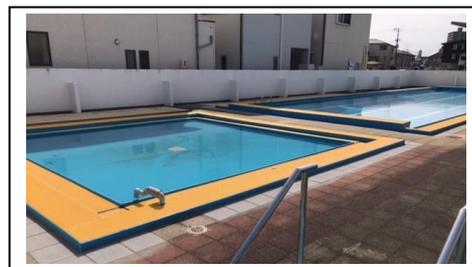
トイレ入り口



洗面所



だれでもトイレ



改修されたプール

「令和の日本型学校教育」では「一人一人の児童生徒が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが必要」とされています。これは、本校が取り組んできた教育そのものです。

これからも、人と尊重し合いながら共に生きてく共生社会、多様性を生かして活躍して生きていくダイバーシティ社会の形成者となるよう、児童生徒一人一人の個性を大切に、自立と社会参加に向けた教育に教職員一同、取り組んでいきます。

地域の皆さまにおかれましては、今年度もこれまで同様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。